

## 英語教育研修講座② 「ALT 活用ワークショップ」

### 【1.講話】ALT の活用推進について～ALT の活用推進についての基本的な考え方～

稚内市立声問小学校校長 工藤 真氏

### 【2.モデルプラン提案】

小3・4年～ライアン先生、小5・6年～ミエラニ先生、中学校～メリー先生

9月29日(金)、風〜るわっかないにおいて、「ALT 活用ワークショップ」を行いました。

講話では、講師の工藤真校長先生から、外国語活動、小学校・中学校の外国語の目標や、それぞれの段階における ALT 活用のねらいについて、学習指導要領をわかりやすく紐解いてお話しいただきました。また、ALT を活用するためのポイントや、効果的に活用した旭川の事例について紹介していただきました。

さらに、この度の研修のねらいであった ALT を活用した授業導入部のモデルプラン作成だけでなく、「レッスンプランの書式の統一」「小学校などではマスト・アクティビティを設ける」「独自の教材開発」「ALT の指導指針づくり」など、今後研究所として取り組むと良い課題についてご提案・ご助言いただきました。

3人の ALT からは、小3・4、小5・6、中学校段階における、ALT を TI とした授業導入部のモデルプランを提案しました。稚内市では ALT は「授業等の補助」とされていますので、派遣の際には TI となる先生方に単元や本時のねらいを踏まえて授業プラン(略案)を作成していただいています。しかし、導入部の挨拶や話すこと【やり取り】等はある程度パターン化できるので、ALT が TI をすることで「先生方は本時の展開部分に注力できる」「英語を専門としていない先生の負担軽減」になるのではと考えました。

一例を挙げると、3・4年生のプランには「フォニックス」を取り入れています。継続的に取り組むことで、発音ルールやつづりの規則性を理解できるようになると、「読むこと」「書くこと」の基礎作りに役立つと考えているからです。

このように、各プランは明確な意図をもって作られています。資料作りは分担していますが、3人で協議を重ねて作成したものです。

### 小学校 (外国語活動: 3・4年生)

#### 第1目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

#### 【1目標】

(2)話すこと[やり取り]

- ・知っているALT等とのやり取りを設定することが大切である。
- ・教師やALT、グループやペアの友達の「サポートを受け」ながら、質問ができた、質問に答えられたという達成感をもたせる。

#### 【2内容】

(1)知識・理解

- ・ALTや留学生、地域に住む外国人など、異なる文化をもつ人々との交流などを通して、体験的に文化等の理解を深めること。

(2)思考力・判断力・表現力

- ・ALTなどの外部人材が単独で、もしくは複数の指導者同士がやり取りして聞かせる。

#### 【3指導計画の作成と内容】

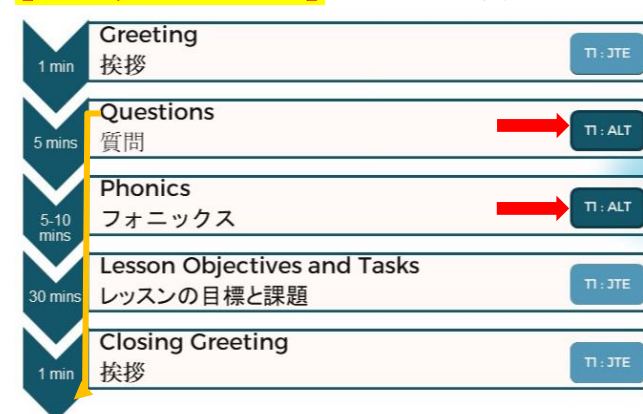
- ・ネイティブ・スピーカーなどの自国の紹介などから日本と外国との生活習慣や行事等の違いを知り多様な考え方があることを理解させたりする。

- ・ネイティブ・スピーカーや英語が堪能な人々とのコミュニケーションを取り入れ～児童の英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする意欲を一層高めること。(これ以降は略)

どの学年の導入部の TI を依頼してもメリー先生、ミエラニ先生、ライアン先生、共に応えることができます。希望する場合はスケジュール表を送る際に、「TI をお願い」と一筆書いてお知らせください。

- \* ALT 作成資料を紙で1部学校に配布いたします。また、研究所のクラスルームにも掲載しています。
- \* モデルプラン以外は工藤校長先生の資料から引用・転載させていただきました。

### 【3・4年モデルプラン】ライアン先生資料から



(2) Questions \*ねらいにより内容を選択

気持ち、曜日や1年の月(\*歌の利用) 天気や時刻

(3)Phonics フォニックス

レベル1 →レベル2 →Boss レベル

### 小学校 (外国語: 5・6年生)

#### 第1目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

#### 【1目標】

(3)話すこと[やり取り]

- ・クラス替えによる新しい友達や新しく赴任したALT等の初対面の人に対しても、物怖じしないで、挨拶ができるようにすること。

#### 【2内容】

(2)思考力・判断力・表現力

- ・ALTが、「We have a fireworks festival in my country. It is not in summer. It is in winter.」などと自国で行われている花火大会のことを紹介する英語を聞いて、そのALTの国で花火大会が行われる月を表すカレンダーの絵を選ぶ活動など、聞いて理解した内容とイラストや写真に描かれている非言語情報とを照らし合わせる活動のこと。

#### 【3指導計画の作成と内容】

- ・児童がネイティブ・スピーカーや英語が堪能な地域人材などとのコミュニケーションを通じて、①標準的な英語音声に接し、正確な発音を習得する、②英語で情報や自分の考えを述べるとともに、相手の発話を聞いて理解するための機会が日常的に確保されることが重要である。(以降略)

### 【5・6年モデルプラン】ミエラニ先生資料から

(1) Greeting・Questions

挨拶、気持ち・日付・曜日・天気・時刻・(季節)

(2) English warm up \*ねらいにより内容を選択

ア Listening skill (傾聴スキル)

○small talk ~話題は教師がALTに提案

○story time ~ALTが簡単な絵本をよむ。

○Passage Listening (一節を聴く\*簡易版)

- ・ALTが文章を読み、児童はその文章関連した質問をされ、文章又は口頭で答える。

イ Writing skill (書くこと)

- ・毎回2分程度のライティング練習

ウ Reading skill (読書技術)

- 発音、読むスピード、イントネーション、句読点の練習

○英語の歌を歌う

エ Speaking Skill (話す技術)

- 先生は、生徒にALTに質問させたり、授業とは違うスピーキング活動をさせたりする。

ALT と打ち合わせる時間が中々取れない中で ALT を効果的に活用するには

#### 小

- ALTの活用場面を決めておく。パターン化しておけば、ALT来校に合わせて「いつものやつで」済む。打合せの時間も極力減らすことができ、ALTも「いつものあれね」と理解しやすい。
- ALTにお願いする授業場面は固定しておくこと。
- それに合わせてALTの来校スケジュールを組む。

### 中学校 (外国語)

#### 第1目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

#### 【2内容】

(2)思考力・判断力・表現力

[聞くこと]

- ・「自然な口調」の英語とは、~ICTを利用したりネイティブ・スピーカーの協力を得たりして、なるべく自然な口調で話される音声に触れさせ、慣れさせること。

- ・ALTなどによる簡単なスピーチを聞かせたりする活動を頻繁に取り入れる。

[話すこと[発表]]

- ・ネイティブ・スピーカーの説明をモデルとして聞き、効果的な説明の仕方を確認したり

#### 【3指導計画の作成と内容】

[指導計画の作成上の配慮事項]

- ・生徒がネイティブ・スピーカーや英語が堪能な地域人材などとのコミュニケーションを通して、標準的な英語音声に接し、正確な発音を習得したり、英語で情報や自分の考えを述べたりするとともに、相手の発話を聞いて理解するための機会が日常的に確保されることが重要である。そうした人材としては、ALTのほか、地域に住む外国人、…留学生、…幅広い人々が考えられ、これらの人々の協力を得ることが、「生徒が英語に触れる機会を充実」し、「授業を実際のコミュニケーションの場面とする」ことに資する。

### 【中学校モデルプラン】メリー先生資料から



(1) Greeting・Questions

挨拶、気持ち・日付・曜日・天気・時刻など \*順番を変えて

(2) English warm up \*選択肢

ア Lesson-related Talks イ English Songs

ウ Random Small Talks エ Passage Listening

オ Spelling Bee カ Cultural Talks キ Word Games

#### 中

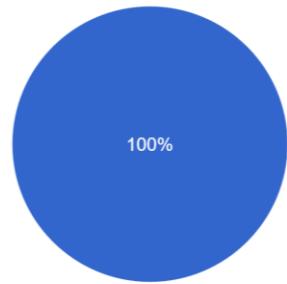
- ALTのより効果的な活用場面を指導計画の中に位置付け、決めておく。
- 「聞く」「話す」「読む」「書く」のそれぞれの場面で効果的なアシストやサポート、モデリング等を行い、「主体的、対話的で深い学び」の観点から生徒の「興味・関心」に基づいた活動を入れていく。
- ALTが来た時は必ずこの活動を行うというパターン化された活動も良い。



# 参加者アンケートより

アンケートへのご協力、  
ありがとうございました

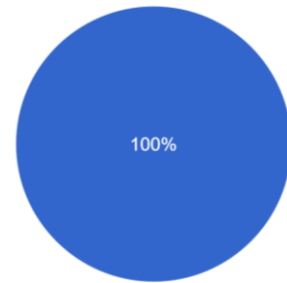
## 1. 講話で ALT の活用について理解は深まりましたか？



- 1. そう思う
- 2. ややそう思う
- 3. あまりそう思わない
- 4. そう思わない



## 2. 導入部分のモデルプランは参考になりましたか？



- 1. そう思う
- 2. ややそう思う
- 3. あまりそう思わない
- 4. そう思わない



## 3. 研修講座で、理解が深まったことや参考になったこと、感想など

- ・ ALT の具体的な活用法や連携の在り方、中・高学年・中学校における授業の導入の具体例について
- ・ 授業の導入での、ALT の活用法について
- ・ ALT の活用推進の基本的考えについて指導要領に則って学ぶことができて大変勉強になった。外国語活動でこそ積極的に ALT を活用することが大事ですね。また、ALT の提案内容はよく考えられ、様々なアイデアを提案していただけたのも良かった。
- ・ 高学年でも書く時間を確保して単語を書くことに慣れることや、テキスト以外の内容にも対応してくれるとわかり、良かったです。
- ・ ALT の先生方からのモデルプラン、よかったです。今まで、こんな感じでやっていいのかな?と悩みながらやっていたので、知れてよかったです。工藤校長先生の英語が聞き取れない理由についてのお話、納得できました。ALT を活用する中で聞き取りに慣れるように工夫したいと思いました。
- ・ 沢山の英語のアクティビティを学ぶことができてとても良かった。授業でも積極的に実施していきたい。
- ・ ALT はとても協力的で、私が担当していたときには、私の方でプランをたて、それを元にアイデアをもらって一緒に作っていた。この研修で、ALT も何故この活動が必要なのかについて理由付けをして活動していることを聞いたので、とても深まった。
- ・ ALT の先生方が一生懸命考えてくださったプレゼンテーション、とても参考になりました。教科書内容の指導で手一杯でフォニックスや ALT の先生との活動の時間がなかなか取れないのが実情ですが、5分でもいいから、本を読んでもらったり、フォニックスの時間にあてたり、今回教えて頂いた事を取組みたいと思いました。

\*ALT のプレゼン資料を研究所のクラスルームに掲載しています。動画は後日!!

## 4. 日程について

グループ交流を 25 分間行う予定でしたが「講話・モデルプラン提案」のみで終了することとなりました。時間設定に不十分さがあり、申し訳ありませんでした。

- ・ 交流ができなかったのは残念だったが、講話や提案についてじっくり聴くことができたので良かった。
- ・ 大変充実した内容で素晴らしい研修でしたが、そもそも 1 時間 30 分には収まりきらない内容だったのかな?と思います。もう少し早い時間からの開催にして日程にゆとりがあればなおよかったかなと思いました。そうすると、逆に都合がつかず、参加できない先生方が多くなるかもしれませんが…とにかく、素晴らしい内容だったのに、参加者が少なかったのが残念でした。お疲れ様でした。
- ・ 少し遅れてしまい申し訳ありませんでした。全体的な日程はよかったです。本当に学びが多い研修で、参加させていただき有り難かったです。
- ・ 忙しい中、このような時間を取っていただき、とても感謝しています。ありがとうございました。

## 5. 次年度に向けて

7/27 に外部講師を招聘して講座を開催したことや講座の企画・準備のため、9/12 から 9/29 に繰り下げました。その結果、英語検定や学校祭間近の為、参加できなかった先生方がおられました。大変申し訳ありませんでした。

### ① 実施日・日程について

- ・ 学校行事だけでなく、英語検定などの実施日も踏まえて設定する。また、例年通り、2月のプロジェクト会議で実施日を提案する。
- ・ 研修内容にみあったゆとりある時間設定を行う。

### ② 内容について

- ・ プロジェクト会議で要望を伺ったうえで、決定する。



ご多忙の中、資料作成などご準備いただいた工藤校長先生、学校祭・学芸会前のお忙しい時期にも関わらずご参加いただいた皆さん、授業の合間を縫って資料作成や打合せに励んでくれたメリー先生・ミエラニ先生・ライアン先生、ご協力ありがとうございました。感謝申し上げます。

## 10・11月の講座予定

### 学校図書館活用実践交流会

- 10月24日(火)
- 稚内東小学校
- 図書館見学・読書推進の取組交流

### ICT活用講座Ⅱ \*11/1 月切

- 11月7日(火)風～
- 吾妻 祐輔先生(天北小中)
- スプレッドシートの活用、様々なアプリ

### ICT活用講座Ⅲ \*11/2 月切

- 11月9日(木)風～
- 佐々木 亮先生(潮見中)
- ドキュメント・ドライブ・ジャムボードの活用

### ICT活用講座Ⅳ \*11/15 月切

- 11月21日(火)風～
- 小林 巧治先生(潮見小)
- 授業支援アプリ「ロイロノート」

### ICT活用講座Ⅴ \*11/21 月切

- 11月27日(月)研究所
- 嶋野 和彦先生(中央小)
- 様々なアプリやデジタル教材